

「矢田川あそび2023（北区会場）」を支援しました



高尾山から矢田川
土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



いのちと暮らしをまもる
防災 減災

7月23日(日)に、矢田川子どもの水辺協議会による「矢田川あそび2023（北区会場）」を支援しました。真夏日となった当日は、参加した地元の小学生44名とその保護者の皆さんに、ガサガサ調査や水質調査、ボート遊びなど、川あそびの楽しさをおして、川への理解を深めてもらいました。また、流域に関わるあらゆる人たちが協力して事前防災対策を進めていく『流域治水』についても、一緒に学んでいただきました。



大西会長 挨拶



奥中事務所長は
流域治水について紹介



名古屋市でもこんなに自然豊かな川の風景があるんです！

大人も、子どももつい夢中になっちゃうガサガサ調査



矢田川にいる生き物の名前や特徴を説明する講師の永田さん



ライフジャケットを着て準備OK！



どんな生き物が採れたかな？



カメの甲羅はどんな感触かな？



ガサガサ調査のやり方を説明



透視度計で川の水と水道水と比較



パケットテストに挑戦！



夏の思い出の定番！地元の川での川遊び
プールとはひと味違った川でのボートあそびもたまにはいいね